

広島市立大学

研究シーズ集

(国際学部)

2021



3つのひかり 未来をつくる

広島市立大学
Hiroshima City University



【 SETOUCHI の魅力発信プロジェクト 】

【 研究キーワード：まちの元気づくり、バーチャルリアティ、魅力発信、SNS（健康心理学） 】

国際学部 国際学科

教授 山口 光明 YAMAGUCHI,Mitsuaki

研究シーズの概要

SETOUCHI の魅力をバーチャルリアティで楽しめるシステムの向上 と SETOUCHI の魅力発信

SETOUCHI の魅力的な場所（江田島市、呉市）を全天球カメラ（360 度カメラ）で撮影し、その映像をバーチャルリアティで楽しめるシステムを活用しています。VR ギアでの臨場感の体験 以外にも、SNS（フェイスブック、ストリートビューなど）を通じて、SETOUCHI の魅力を発信するプロジェクトに取り組んでいます。

また、水中撮影した魚の映像をバーチャルリアティ技術で楽しめるシステムの向上にも取り組み、広島県の水産海洋技術センターとも連携しながら、まちの元気づくりプロジェクトとして展開しています。

研究シーズの詳細

◆研究例①◆

大学の地域の幸福について考える科目の中では、SETOUCHI の魅力や課題、これからの可能性について、実際に地域で活躍している人たちと関わりながら考えるようにしています。

これまでの SETOUCHI の魅力発信として、「フォアグラハギ（広島県が登録商標取得）」のブランディングに水産海洋技術センターと連携して取り組んできましたが、2018 年からはバーチャルリアティの技術を活用した SETOUCHI の魅力発信について試行錯誤しています。

現地での活動先として、広島県水産海洋技術センター（呉市）があり、魚を身近に感じられる映像を撮るために全天球カメラ（360 度カメラ）を使った水中撮影を試みています。

2019 年からは人工知能を活用したカクタイワシの画像解析にも取り組み、SETOUCHI の水産資源保全にも役立てたいと考えています。

◆研究例②◆

地域の魅力発信のために、全天球カメラ（360 度カメラ）で撮影した映像を SNS（フェイスブック、ライン、ストリートビューなど）に投稿することによって、バーチャルリアティ技術でその場にいる臨場感を楽しむこともできます。



想定される用途・応用例

- ◆ SETOUCHI の魅力的な地域の全天球カメラ（360 度カメラ）での撮影と魅力の発信（江田島市、呉市）
- ◆ 人工知能による画像解析技術の提供（連携先：広島県水産海洋技術センター（呉市））
- ◆ SETOUCHI の地域づくりプロジェクト（連携例：ピージシステム社のボートのライドシェア事業への協力）

セールスポイント

本プロジェクトでは、「磨けば光る SETOUCHI の魅力」を学生たちが自分たちの視点で探索し、すぐれた観光資源を VR（バーチャルリアティ）の技術で撮影し、その魅力を SNS で発信することで地域のブランディングを目指している。

そのプロセスでは、水産海洋技術センター（呉市）からの技術相談に応えながら、水中撮影や人工知能による画像解析技術を高める工夫を繰り返しており、国際学部だけでなく情報科学部の教員や学生の力を集積させています。

問い合わせ先：広島市立大学 社会連携センター

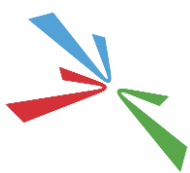
TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

（情報科学部棟別館 1 F）



3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

Phone 082-830-1500(代) Fax 082-830-1656